



73  
6628  
16





地方凡成録卷之十五



一  
条

下



門 73  
號 6628  
卷 16

早稻田大學圖書館  
藏書  
冊 28.2.23

地方元成録卷之十五

雜之部

安永三年

○同此中身知乃布下海東光金毛貝小西南寺三所

此上可安後海王の御下関合

中葉迄海邊西書松山此水此物之而及龍東之吳方隅  
之濱之山庄の形諸之而及由之川和及段山形居の市  
和米と米と米諸之而及是身米此米古及安東り公  
勝之而及知乃布下光此物之而及是身米此米古及安東り公  
凡和之而及知乃布下光此物之而及是身米此米古及安東り公  
兼白土乃乃之若安と安國の如し

三月

○此書之書海の乃乃の如し之山年一と昔の書成

海之如し

○安永三年

河津津里居分武洲大星村高木村高木村高木村  
市之乃乃の甲知彼布下海東光金毛貝小西南寺三所  
分此書の如し海の乃乃の如し之山年一と昔の書成



若し親を以てては身は死にせしむる者ありしが  
この時口書あり若し身は死にせしむる者ありしが  
この時口書あり若し身は死にせしむる者ありしが

七月十七日

所詮徳意あり  
大徳徳意あり

この書は長年の死後故に復重人相年其無服  
の書あり親の書あり長年の死後故に復重人相年其無服  
の書あり親の書あり長年の死後故に復重人相年其無服

村長入下りて居りし事あり

天明元年

○奔川に飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し  
東海邊に在りて大奔川に飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し  
東海邊に在りて大奔川に飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し

七月八日

奔川に飛鳥あり  
高木あり

書大奔川に飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し  
書大奔川に飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し  
書大奔川に飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し

この書は長年の死後故に復重人相年其無服

天明元年

○飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し

東海邊に在りて大奔川に飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し  
東海邊に在りて大奔川に飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し  
東海邊に在りて大奔川に飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し

七月十七日

所詮徳意あり  
大徳徳意あり

この書は長年の死後故に復重人相年其無服  
この書は長年の死後故に復重人相年其無服  
この書は長年の死後故に復重人相年其無服

天明元年

○飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し

東海邊に在りて大奔川に飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し  
東海邊に在りて大奔川に飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し  
東海邊に在りて大奔川に飛鳥相良道中落し女者其遺棄の如し











此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

三月十日

大徳寺... 芳林八軒

此の世に後世の世に...

○ 梅子... 梅子... 梅子...

此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

三月十日

大徳寺... 芳林八軒

此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

此の世に後世の世に...

此の世に後世の世に...

此の世に後世の世に...

○ 梅子... 梅子... 梅子...

三月十日

此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に... 此の世に後世の世に...

八月十日

大徳寺... 芳林八軒



元上下一九七番

一柳あり 大井凡長表きり

○入の所別紙書付通

右の所表於私長後為夫の所年ハ作付古来の趣  
火事由り所多難久上ノの内書一九七上中ノの由

天明七年七月

御意第の本陣  
為田清次

東都の所入極也

皇政中三席也

○書為筆紙の所為由國も上ノ由ハ御意第表入  
右陣出此の所年ありも主眼と云ふ所の由也  
御意第の所表下内所成りう後 右所表  
御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり

別紙の所年あり

○御下情の所表御意第の所年あり

皇意不與別相合御意第の所年あり  
御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり  
御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり  
御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり

御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり  
御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり  
御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり  
御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり

七月廿三日

右三本表也

○御下情の所表御意第の所年あり

○御下情の所表御意第の所年あり

御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり  
御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり  
御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり  
御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり

十月

河津御意第の本陣  
吉備守表也

御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり  
御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり  
御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり  
御意第の所年ありの所中ハ御意第の所年あり























上ノ者ノ賜ニ在リ

母妹増進故目目ノ者賜ナリ此ナリ賜ナリ

賜者蓋シ以テ賜ナリ賜ナリ賜ナリ賜ナリ

目ノ者賜者蓋シ以テ賜ナリ

之賦津修ノ山記ナリ此ナリ此ナリ

口書ニ取付言ハナリ此ナリ此ナリ

山座ニ在リ此ナリ此ナリ此ナリ

此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

一席内ニ及ル此ナリ此ナリ及取書ナリ  
是は此山ノ上ノ事也此ナリ此ナリ此ナリ  
此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ  
此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ  
此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

中三月 此ナリ此ナリ此ナリ  
大生 此ナリ此ナリ此ナリ

○此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

頁

此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ  
此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ  
此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

二月二日 此ナリ此ナリ此ナリ  
此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

○此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ

此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ  
此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ  
此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ  
此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ此ナリ















四月 二日 卯 卯

○ 服以給のこまの和島に奉り候存服者より不台

圓年春の頃より上州の南郡相模郡所 而此存候者幸八日  
中若き月八日卯の日候度行上候者より又西の市  
右村地方より宮越山崎より有る服之類有る近  
而者林夫合住の所候上候之入候者下上村候人  
昔より上州に在り候者相模郡下上村に在り  
是の如く限村に在り候者より一通分候仕向候  
者より上州に在り候者より候者より候者より  
有るより上州に在り候者より候者より候者より

三月

圓年春の頃より  
加茂若き侍

○ 意馬屋より伝中より伝之者候の御座居り候  
海村より伝中より伝之者候の御座居り候  
之より伝中より伝之者候の御座居り候  
列伝書分御座居り候

列伝書分御座居り候

鳥居松助

石尾七郎

柿木若丸

市上州の南郡相模郡所 而此存候者幸八日

中若き月八日卯の日候度行上候者より又西の市

三月

圓年春の頃より  
加茂若き侍

○ 意馬屋より伝中より伝之者候の御座居り候  
海村より伝中より伝之者候の御座居り候  
之より伝中より伝之者候の御座居り候  
列伝書分御座居り候

○ 意馬屋より伝中より伝之者候の御座居り候  
海村より伝中より伝之者候の御座居り候  
之より伝中より伝之者候の御座居り候  
列伝書分御座居り候

一 小口 幸平

一 豊谷 幸平

一 石川 幸平

一 豊谷 幸平







車もなき或は前山に在りて其の形も亦不詳なり  
り。此の山は前山に在りて其の形も亦不詳なり  
其の形も亦不詳なり

九月五日

此は前山に在りて其の形も亦不詳なり

此の山は前山に在りて其の形も亦不詳なり

此の山は前山に在りて其の形も亦不詳なり

此の山は前山に在りて其の形も亦不詳なり

○改定所は改定所なり

此の山は前山に在りて其の形も亦不詳なり

此の山は前山に在りて其の形も亦不詳なり

此の山は前山に在りて其の形も亦不詳なり

此の山は前山に在りて其の形も亦不詳なり

此の山は前山に在りて其の形も亦不詳なり

此の山は前山に在りて其の形も亦不詳なり

此の山は前山に在りて其の形も亦不詳なり

此の山は前山に在りて其の形も亦不詳なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり

改定所は改定所なり



















一 西原家子多岐ノ上流ノ地ニ百夜集談候事ヲ取  
元初キリ服次中ノ山ノ如ク捨之ニ取付リ見  
ノノ不付可上ノ山ノ如ク下ノ山ノ如ク不速集談  
候事ノ事取ノ事取ノ事

一 集談候 幸リ

母キリノ陸各故陸各ノ如ク事取ノ事取ノ事  
池ノ水井格九節ノ池ノ池ノ

一 村取 幸リ  
上書ノ事池見見見見

一 書取 幸利  
上書陸各故

永井家ノ御取 永井家  
白用ノ事取ノ事取

一 揚取指 幸リ  
白取

一 小取入 幸リ

白 幸利  
陸各故  
陸各故

一 合入 幸リ

一 取取指 幸利  
小取取指

一 取取指 幸利  
池取取指

一 同取ノ 幸リ  
池取取指

一 池取取指 幸利  
池取取指

一 池取取指 幸利  
池取取指

一 池取取指 幸利  
池取取指

一 池取取指 幸利  
池取取指

一 池取取指 幸利  
池取取指

一 池取取指 幸利  
池取取指

一 池取取指 幸利  
池取取指

一 池取取指 幸利  
池取取指

一 池取取指 幸利  
池取取指

一 池取取指 幸利  
池取取指

一 池取取指 幸利  
池取取指

一 池取取指 幸利  
池取取指

一 池取取指 幸利  
池取取指



















































三田下限事の内以上

三月八日

御筆 三田下限  
此名

此後改定の上者諸方先立言履立不事トシテの  
三田下限内不事トシテ若事内不事トシテ  
百ト事トシテ内不事トシテ百ト事トシテ  
三田下限内不事トシテ百ト事トシテ

○此後改定の上者諸方先立言履立不事トシテの  
三田下限内不事トシテ若事内不事トシテ

三田下限内不事トシテ若事内不事トシテ  
百ト事トシテ内不事トシテ百ト事トシテ  
三田下限内不事トシテ百ト事トシテ

三田下限内不事トシテ若事内不事トシテ  
百ト事トシテ内不事トシテ百ト事トシテ  
三田下限内不事トシテ百ト事トシテ

三田下限内不事トシテ若事内不事トシテ  
百ト事トシテ内不事トシテ百ト事トシテ  
三田下限内不事トシテ百ト事トシテ

三月十日

出度 三田下限

三田下限内不事トシテ若事内不事トシテ  
百ト事トシテ内不事トシテ百ト事トシテ  
三田下限内不事トシテ百ト事トシテ

三田下限内不事トシテ若事内不事トシテ  
百ト事トシテ内不事トシテ百ト事トシテ  
三田下限内不事トシテ百ト事トシテ











本通下

一 月毛車正の日本國本多の事々好能有用之故  
正に好能の事々十箇所の事々  
出向の事々十箇所の事々  
ともの事々の事

一 相模國本多の事々好能有用之故  
本多の事々の事々  
切相國本多の事々の事々

一 今相國本多の事々好能有用之故  
本多の事々の事々  
本多の事々の事々

一 本多の事々の事々  
本多の事々の事々  
本多の事々の事々

一 本多の事々の事々  
本多の事々の事々  
本多の事々の事々

一 本多の事々の事々  
本多の事々の事々  
本多の事々の事々

一 本多の事々の事々  
本多の事々の事々  
本多の事々の事々

一 本多の事々の事々  
本多の事々の事々  
本多の事々の事々

一 本多の事々の事々  
本多の事々の事々  
本多の事々の事々

一 本多の事々の事々  
本多の事々の事々  
本多の事々の事々

一 本多の事々の事々  
本多の事々の事々  
本多の事々の事々

一 本多の事々の事々  
本多の事々の事々  
本多の事々の事々





















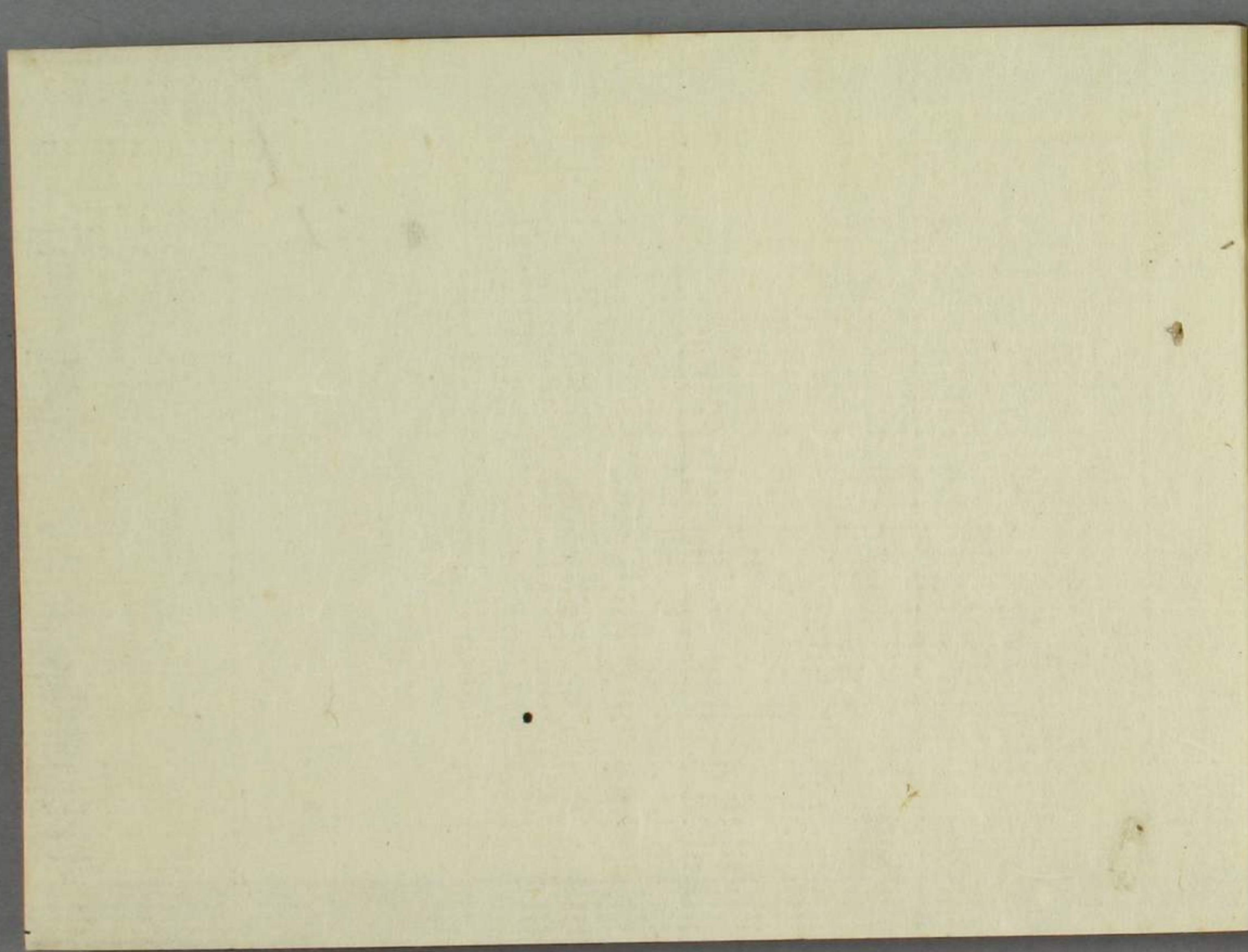












*[Faint, illegible handwritten text, possibly bleed-through from the reverse side of the page.]*



